

## 歯科口腔外科

<b>当該診療科の特長</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本口腔外科学会認定准研修施設</li> <li>・日本口腔外科学会認定研修施設</li> <li>・常勤医3名（うち専門医1名、認定医1名）非常勤医1名（指導医）で地域歯科医院ならびに大学病院と連携し、口腔外科疾患、有病者歯科治療に対応できる診療体制。外来診療だけでなく全身麻酔下での手術や入院管理も行っている。口腔外科処置と一般歯科治療の概算比率は2:1である。院内他科との連携も重点をおいている。2020年手術件数：埋伏歯抜歯（全麻）80件、埋伏歯抜歯（局麻）500件、顎骨腫瘍摘出術（全麻・局麻）30件、入院下有病者処置100件など</li> </ul>	
<b>プログラムの特長</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医・指導医の指導のもと、入院担当医や手術執刀医となる。</li> <li>・歯科口腔外科カンファレンスで、担当の予定手術症例の発表を行い、上級医とディスカッションし指導を受ける。</li> <li>・認定医、専門医資格を取るために論文作成の指導を受け進めていく。</li> <li>・口腔外科疾患の救急対応を身につける。</li> </ul>	
<b>到達目標</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口腔外科診療の基礎を身につけ、診断力、手術手技（口腔外科手術難易度区分レベルI～II）を習得する。</li> <li>・術後合併症・後遺症に対し適切な対応ができるようになる。</li> <li>・関連学会で年1回以上の発表を行う。</li> </ul>	
<b>研修期間</b>	<b>2～4年間</b>	
<b>取得可能な資格等</b>	<b>学会名</b>	<b>取得可能な資格</b>
	外傷歯学会	外傷歯学会認定医
	摂食嚥下リハビリテーション学会	摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
	<b>学会名</b>	<b>取得に必要な研修期間としてカウントされる資格</b>
	日本口腔外科学会	日本口腔外科学会認定医・専門医
	日本口腔科学会	日本口腔科学会認定医
<b>指導体制</b>	日本口腔外科学会専門医・指導医2名、日本レーザー歯学会指導医2名、日本口腔科学会指導医2名、日本外傷歯学会指導医2名（重複有り）	
<b>その他</b>	当院歯科口腔外科では卒後2年～5年目まで専攻医となる。 歯科口腔外科は神戸大学歯科口腔外科の関連病院であり、専攻医は同教室に入局が必要。	